

# 寺内小だより 2月

豊中市立寺内小学校

令和7年(2025年)1月31日発行 中村和之

豊中市寺内2-15-1 TEL 6864-4950・4975

## ■ 地震避難訓練

今年は、阪神淡路大震災が起きて30年という節目となる年です。3学期の始業式の時には「地震や火災から命を守るために大切なこと」を全校児童に向けて生活指導の先生からオンラインでお話がありました。「命を守るために、大事な8秒」の間に、頭を守ること、ブロックの壁やガラスに近づかないこと、机やテーブルの下に隠れることなどを説明し、いざというときに備えておくことを話しました。

「地震など、災害が起きた時に避難をする場所をお家の人と話し合っておきましょう。」ということも伝えています。ご家庭で話題にさせていただくことで、防災意識の高まりも期待できます。

そういった経緯も踏まえ、1月17日(金)2時間目、地震避難訓練を行いました。今回は訓練の日時を児童へは事前には知らせず、「いつ訓練が始まるかわからない」という中での実施となりました。集まった後、児童へは、「地震はいつ起こるかわかりません。だからこそ、訓練を通してどう動けばいいかを体で覚えていくことが大事です。何かをしている途中でも、まず自分の身を守ることを忘れないでください。」と話をしました。翌18日(土)の地域一斉避難訓練に参加されたご家庭もあったと思います。繰り返し、命の大切さを伝え続けていきたいと思えます。



## ■ 体力向上週間

2月1週目の持久走記録会に向けて、体育の授業でも記録を取りながらの持久走に取り組んでいます。記録会ではより良い走りができるよう、体力向上週間としてこの2週間、水曜日以外の20分休憩に全校児童で運動場を走っています。3つのコース(内側トラック・通常のトラック・外側のトラック)に分け、教職員も参加して安全に児童が走れるようにしています。寒さに負けない健康な体づくり、自分のペースで最後まで走り切ることを目標に、元気な子どもたちの様子が見られます。



## ■ 原爆体験伝承講話(6年)

6年生が、広島で被爆された方の体験を聞く「平和学習」を行いました。実際に被爆された友田さんという方の経験を100時間以上かけて聞き取ったことを、継承者として本校に籍のある北野先生に話してもらいました。友田さんは、1945年8月6日に広島市内の学校で被爆し、家族を亡くしてその後大変つらい体験をされ、そのことを6年生は熱心に聞き、自分たちができる身近なことから考えていくことの大切さを学びました。



## ■ 音楽朝会(2年生)

1月21日(火)、2年生の音楽朝会がありました。残念ながら



他学年は体育館で参観できませんでしたが、元気な歌声や演奏を聞かせてくれました。参観された皆様ありがとうございました。

## ■ 登下校の安全見守りありがとうございます。

PTAや地域の皆様におかれましては、日ごろから登下校時の安全な見守りにご協力いただき、感謝いたします。ご協力いただける方はちょこバンクへの登録をお願いします。

